答え 6月11日 今日は何の日クイズ

赤い字が答えです



傘の日にちなんで「梅雨と雨のクイズ」

【第1問】気象庁が「梅雨入り」を発表しない地方はどこでしょう？

① 北海道　② 東北　③ 沖縄

梅雨前線は、北海道に届くころには弱くなっているため、北海道は梅雨入りの発表がありません。6月の北海道は、すごしやすい季節です。

【第2問】梅雨は「つゆ」のほかに、何と読むでしょう？

① うめあめ　② ばいう　③ さみだれ

「梅雨（ばいう）」は中国から伝わった言葉で、梅の実が熟すころの雨だから、ともいわれます。「梅雨前線」も「ばいうぜんせん」と読みますね。

【第3問】「五月雨（さみだれ）を集めて早し最上川」。この句をよんだ人は？

① 正岡子規　② 小林一茶　③ 松尾芭蕉

「おくのほそ道」の旅でよんだ句です。五月雨は昔の暦の5月ごろの長雨で、今の梅雨のこと。雨を集めた最上川の流れの速さをよんでいます。

【第4問】昔ながらの和傘「蛇の目傘（じゃのめがさ）」は、何をはって作るでしょう？

① ビニール　② 和紙　③ 木綿

竹の骨に和紙をはり、油をぬって水をはじくようにしています。開くと、へびの目のような丸いもようが見えることから、この名がつきました。

【第5問】梅雨のころに咲き、土によって色が変わる花は？

① ひまわり　② コスモス　③ あじさい

あじさいは、土の性質によって青くなったり、赤っぽくなったりするといわれます。同じ株でも、色がだんだん変わっていくのも楽しみです。

【第6問】てるてる坊主は、何をお願いするものでしょう？

① 晴れ　② 雨　③ 雪

中国の「掃晴娘（そうせいじょう）」という、ほうきを持った女の子の人形がもとになったといわれます。遠足や運動会の前の日に、つるしましたね。

ねらい： 記念日の話題から、知っていることを思い出します。
声かけ： 『「今日は何の日？」から、話を広げてみましょう』
メモ： 答えのあと、うんちくを読み上げると話が広がります。

まいにち元気プリント道場
プリントのダウンロードはこちら →

© 株式会社おふとん　施設・教室・ご家庭で自由にコピーしてお使いいただけます